



梅二小だより

R6 2月

No.9

校長 竹花 正徳

<http://www.adachi.ed.jp/adauni/>

2月 「先入観は可能を不可能にする」

副校長 齋藤 奈津美

この言葉は、二刀流でお馴染みのプロ野球選手、大谷 翔平さんが高校時代から大切にしてきた言葉として知られています。「きっと無理だろう」「やっても無駄だろう」と、先入観で物事を判断したり、根拠のない先入観によって可能性を閉ざしたりすることなく、本校の児童には希望を胸に未来へ向かって歩み続けて欲しいと願っています。

ニュースでも話題になった大谷選手のグローブが本校にも届きました。子供たちは実際に触って喜びの声をあげていました。不可能を可能にした人物と関わりをもてる貴重な体験ができました。いただいたグローブを使用する度、子供たちが「明るい未来の自分」に近づける気がします。

お願い

- 遅刻、早退の際には必ずご家族の方に教室まで付き添ってもらい、お子様の確実な引き渡しをすることとなっております。安全確保のためにも、ご理解ご協力をお願いします。
- 放課後の過ごし方（梅スマやランドセル児童館に行くかどうかも含め）を必ず確認してください。児童の居場所を保護者の方が責任をもって把握してください。児童の命を守るために、ご協力をお願いします。

席書会

担当

書き初めは、日本の伝統行事の一つです。筆初めとも言われ、古くからの習わしとして行われ現在でも取り組まれています。

学校では、学年ごとに席書会を行いました。1, 2年生は硬筆、3～6年生は毛筆に取り組みました。新年を迎え、一文字一文字気持ちを込めて書きました。作品は各教室の廊下に展示して皆様にご覧いただきました。

各学級で特に上手に仕上がった作品は、「梅二大賞」として職員室前の廊下に掲示しました。子供たち一人一人の素晴らしい作品が並んだ書き初め展でした。

たくさんのご参観ありがとうございました。

道徳授業地区公開講座

道徳は、まさに人の生き方に関わる、非常に大事な教科です。学校では、教科や特活等に関わらず、学校の教育全体で指導すると、うたわれています。

道徳授業地区公開講座は、保護者の方々や地域の方などに授業を見ていただき、道徳教育についてご理解をいただきたく行っているものです。

1月27日の本校の道徳授業地区公開講座の当日にはたくさんの方々に授業をご覧いただき、ありがとうございました。各学年、それぞれに趣向を凝らした授業を行えたものと存じます。

ご覧になった授業に関して、お子さんとお話し合いをしていただけたら一層理解が深まり、大変ありがたいと思います。